

2023年度 安全衛生管理計画

基本理念

「労働者の生命、健康を守る」(働き方改革の実現)

～働く全ての人々に安全・健康を～

建設部門安全衛生管理計画

基本方針

「労働者の生命、健康を守る」の基本理念を基に、真に安全で快適な職場の定着実現のため、各作業所における事故・災害の絶滅を目指し、社会に貢献できる会社を目指す。

課題

昨年度発生した災害については、当初計画とは違うイレギュラーな状況下での作業において、作業員の省略行動、手順やルールからの逸脱に起因するものが多いことから、今年度もヒューマンエラーが発生する要因の排除を行う。

目標

1. 死亡・重大事故災害・第三者災害ともゼロ（墜落・転落・重機・飛来落下事故災害防止の徹底）
2. 度数率 0.60 以下 強度率 0.01 以下（労働災害を限りなくゼロに近づける）

重点施策

1. 事業者としての自主的安全衛生活動の推進
 - ①当社は統括安全衛生管理を確実に実施し、安全施工に努める。
 - ②協力は安全衛生管理体制を確立し、自主的安全衛生管理の定着を図る。
2. 安全衛生教育の徹底
 - ①当社は社員に対する教育を充実させると共に、協力会社1次・2次に対する安全衛生教育を積極的に実施し、事業者としての自覚を促す。また、協力会社の行う安全教育には指導・援助を徹底して行う。
 - ②協力は、作業所の職長・安全衛生責任者、及び作業員に対する安全教育を行い、ヒューマンエラー防止の徹底を図る。
3. 作業手順書の確実な実施と確認
 - ①当社はリスクアセスメントに基づいた安全衛生管理規定を確立し、協力会社と共に各作業手順書に反映させる。
 - ②協力は作業手順書通りの作業を行い、職長の監視の下、不安全行動に起因する災害を撲滅する。
4. 働き方改革の実現
 - ①当社及び協力は時間外労働の上限規制適用を見据え、作業所の残業時間削減に向け強力でサポートを行う。

作業所安全衛生管理計画

基本方針

「労働者の生命、健康を守る」の基本理念を基に、安全をすべての作業に優先させ、真に安全で快適な職場の実現を目指す。

・バリューアップ活動委員会の各種活動において、更なる安全意識の高揚を図り災害ゼロを目指す。

目標

【全工期 無事故・無災害】

スローガン

ヒューマンエラーの発生要因を排除し、“無事故・無災害”を目指す

重点施策

1. 作業所安全衛生管理方針、施工計画の明確化（施工計画検討委員会、作業手順書）
 - ・作業所安全衛生管理方針、施工計画を明確にし、協力会社は施工計画に沿った作業手順書を作成し、作業員に周知徹底する。
 - ・統括安全衛生責任者、元方安全衛生管理者、安全衛生責任者、作業主任者、職長、所員、作業員の各々の立場で作業所安全衛生管理方針について真剣に取り組み事故・災害防止に努める。
2. 作業所巡視による指導の徹底（当社安全様式）
 - ・元請社員、及び職長・安全衛生責任者等の作業所管理者は、作業所の巡視(特にイレギュラー作業場所)による点検と是正確認、及び作業員への指導を確実に行う。
3. 危険有害要因の排除（当社安全様式）
 - ・危険作業においては、過去の災害事例も含め協力会社との事前打合せを綿密に行い、危険有害要因を排除した施工計画に基づき作業を行う。
4. 危険予知活動の徹底（当社安全様式）
 - ・ヒューマンエラーに起因する災害防止のため作業前の危険予知活動については、職長中心に確実に実施させると共に現地における一人KYの実践を徹底する。
5. 新規入場教育の徹底（当社安全様式）
 - ・作業所の新規入場者に対しては確実に新規入場教育を実施し、協力会社が実施する送り出し教育については実施状況を報告させる。（技能実習生1号に関しては、日本語の理解力も低いいため、指導者の管理のもとで作業を行う）
6. 墜落・転落災害の防止（当社ルール）
 - ・墜落災害は死亡災害に直結するため、労働安全衛生法・労働安全衛生規則に基づき、設備を先行し開口部を無くす。
7. 重機事故・災害の防止（当社ルール、安全様式）
 - ・重機事故は重大な災害に直結するため、重機施工計画を綿密に行うとともに、作業中の確認を行う。
8. 飛来落下事故・災害の防止（当社ルール）
 - ・飛来落下事故は重大な災害に直結するため、高所作業における飛来落下防止対策について万全な対策を徹底する。
9. 働き方改革の実現
 - ・無駄のない作業計画と生産性向上により、時間外労働の上限規制適用を見据えた残業時間の削減を図る。